

# 第44回福島県女子ジュニアソフトボール大会開催要項

1. 主催 福島県ソフトボール協会
2. 主管 いわき市ソフトボール協会
3. 後援 福島県・(公財)福島県スポーツ協会・いわき市・いわき市スポーツ協会  
福島民報社・福島民友新聞社
4. 協賛 ナガセケンコー株式会社
5. 会期 令和8年6月28日(日) 予備日7月4日(土)
6. 会場 いわき市新舞子多目的運動場
7. 参加規程
  - 1) 県内各地の小学生の女子であれば誰でも参加できるものとする。
  - 2) ベンチに入ることができるのは、選手25名以内、他にチーム代表者1名、監督1名、コーチ2名以内、スコアラー1名、給水係1名とする。
  - 3) チーム名として学校名を使用してはならない。また、チーム代表者は全選手が通う当該小学校長に対し、チーム名と選手の氏名(参加申込書の写し等)を報告し、出場することの承諾を得ること。
  - 4) 参加選手は保護者の承認のある者に限る。特に、チーム代表者、コーチは責任をもって選手の安全管理にあたること。
  - 5) スコアラーとしてベンチ入りする場合は、公式記録員の資格を有する者であること。
    - 「資格者証と顔写真入りの本人確認証」を持参してください。
    - 確認者及び確認時期は、審判員が用具検査時に毎試合確認します。
    - 持参忘れ防止策として、スマートフォンにデジタル保存してください。  
(スマートフォンで確認後は電源OFFにしてください。)
  - 6) チームの中に、(公財)日本スポーツ協会または(公財)日本ソフトボール協会のいずれかの指導者資格を有する者がいること。(有資格者全員申込書の備考欄に記載すること。)  
なお、有資格者が大会会場にいない場合は、無資格チームとなります。
    - 「資格者証と顔写真入りの本人確認証」を持参してください。
    - 確認者及び確認時期は、審判員が用具検査時に毎試合確認します。
    - 持参忘れ防止策として、スマートフォンにデジタル保存してください。  
(スマートフォンで確認後は電源OFFにしてください。)
8. 申込方法 所定の申込用紙に黒字で必要事項を明確に記入の上、所属支部協会の確認を受け、6月10日(金)必着で日本ソフトボール協会登録D表のコピーを添えて下記宛までに申し込むこと。  
なお、備考欄に指導者には指導認定番号、スコアラーには記録員認定番号を記入すること。  
申 込 先 〒970-0311  
いわき市江名字藤ヶ丘5-2  
いわき市ソフトボール協会 理事長 矢吹 仁孝  
携帯 090-2601-1866  
FAX 0246-55-8241  
メール aya-y@muf.biglobe.ne.jp
9. 参加料 1チーム 10,000円 (試合当日受付にてお支払ください。)

10. 競技規則 2026年度（公財）日本ソフトボール協会オフィシャルソフトボールルールによる。
11. 試合球 ゴム検定11号球とし、ナガセケンコー(株)製球を使用する、主催者が提供する。
12. 試合方法 トーナメント方式による。
13. 表彰 第3位まで表彰する。
14. 組合抽選 組合せは大会事務局において代理抽選を行い、各チーム・関係機関に通知する。
15. 監督会議 令和8年6月28日(日)午前8時30分から新舞子多目的運動場A球場バックネット付近において行う。監督会議に出席しないチームは、原則として棄権とみなす。  
なお、監督会議にはユニフォームを着用すること。
16. 開会式 開会式は行わない。表彰式のみ行う。
17. その他
- (1) 組合せ決定後の出場辞退は認められない。やむを得ない事情で辞退するときは所属支部協会理事長を通して大会事務局及び県協会事務局へ速やかに、かつ必ず連絡すること。
  - (2) 大会出場メンバーは、大会申込み書の通りとし、監督会議において確認されたメンバーとする。選手の追加、変更は認められない。
  - (3) 第1試合に出場チームは開始時刻の30分前までに、以後の試合に出場するチームは前の試合の4回終了時に、打順表(5枚1組)に必要な事項を記入し、必ず「ふりがな」を付して、当該試合球場本部に提出すること。
  - (4) ベンチは、組合せ番号の若いチームを1塁側とする。
  - (5) 3回15点・4回10点・5回以降7点以上の差が生じたときは、得点差によるコールドゲームを採用する。
  - (6) 試合時間は90分制を採用する、90分を超えて新しいイニングには入らない。  
7回終了時に同点かつ時間内の場合には、8回よりタイブレークにて試合を行うが、時間がきても勝敗が決しない場合は抽選とする。
  - (7) 無効試合(ノーゲーム)または、引き分け試合になった場合は、一時停止試合(サスペンデッドゲーム)を採用する。
  - (8) バットは(公財)ソフトボール協会検定1・2号バットのどちらを使用してもよい。
  - (9) 靴(シューズ)は金属製スパイク・セラミック製スパイクの使用を禁止する。
  - (10) 服装は統一したものでなければならない。
  - (11) 監督、コーチもコーチャーボックスに入ることができる。
  - (12) 捕手用マスクはSGマークが入っているものを着用しなければならない。
  - (13) 観客席のない球場においては、バックネット裏及び外野フェンス奥のセンター中心から(左右・後)5m以内における観戦・撮影は禁止。(東北ソフトボール協会申し合わせ事項)
  - (14) 試合中に雷鳴が、かすかに聞こえたら、直ちに試合を中断し、雷活動が止んでから20分以上経過してから再開する。(競技委員長、審判委員長との協議により決定する。)
  - (15) 選手の試合中の傷害等については、主催者は救急車の手配の他は一切責任を負わない。(選手は全員スポーツ傷害保険に加入する事。保険証持参すること。)
  - (16) 大会運営に協力し、ごみ類は各チームで必ず持ち帰ること。
  - (17) 宿泊及び昼食の斡旋は原則として行わない。
  - (18) 問い合わせ等は、大会事務局(前掲 8 申込先)へ連絡ください。